

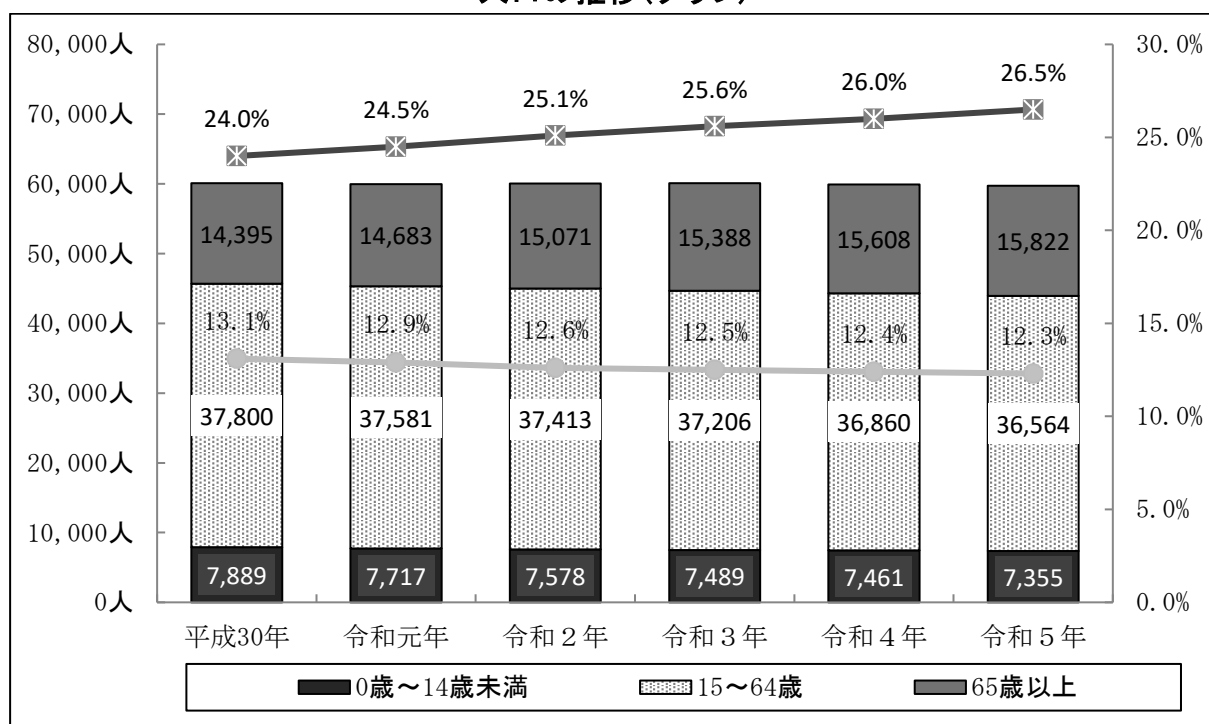
1 統計からみる現状

(1) 人口の推移

人口の推移についてみると、令和5年3月末時点59,741人であり、ほぼ横ばいとなっていますが、65歳未満の数は年々減少しています。

また、令和5年3月末時点の、年少人口比は12.3%で年々減少し、高齢人口比は26.5%で年々増加しており、少子高齢化が着実に進行しています。

人口の推移(グラフ)



人口の推移(表)

	単位	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
合計	【人】	60,084	59,981	60,062	60,053	59,929	59,741
0歳～14歳未満	【人】	7,889	7,717	7,578	7,489	7,461	7,355
15～64歳	【人】	37,800	37,581	37,413	37,206	36,860	36,564
65歳以上	【人】	14,395	14,683	15,071	15,388	15,608	15,822
高齢化率(%)	【%】	24.0%	24.5%	25.1%	25.6%	26.0%	26.5%
年少人口比(%)	【%】	13.1%	12.9%	12.6%	12.5%	12.4%	12.3%

資料：市民課
(基準日：各年3月末現在)

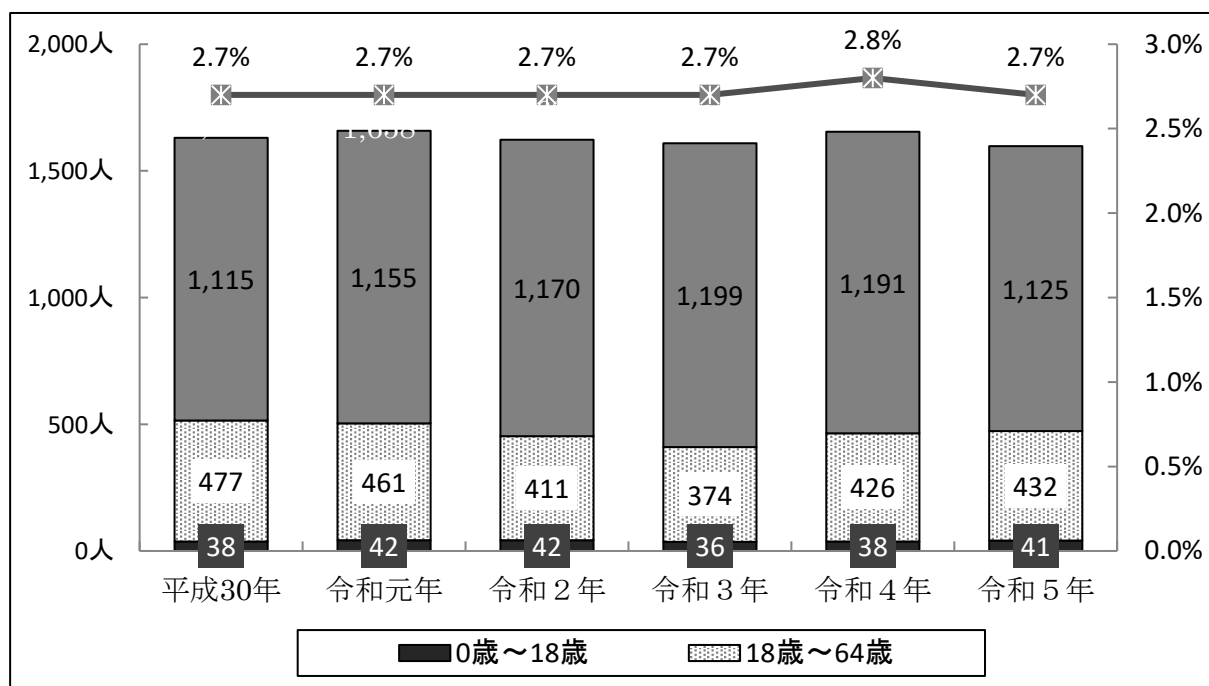
(2) 身体障がいのある方の状況

身体障害者手帳所持者数について、年齢別でみると、「65歳以上」が7割以上で、所持者数はほぼ横ばいで推移しています。

障がい種類別でみると、「肢体」が減少傾向にあり「視覚」がやや増加傾向にあります。その他の部位はほぼ横ばいとなっております。

また、障がい等級別でみると、重度である「1級」はやや増加傾向ですが、その他はほぼ横ばいとなっております。

身体障害者手帳所持者数（年齢別）（グラフ）

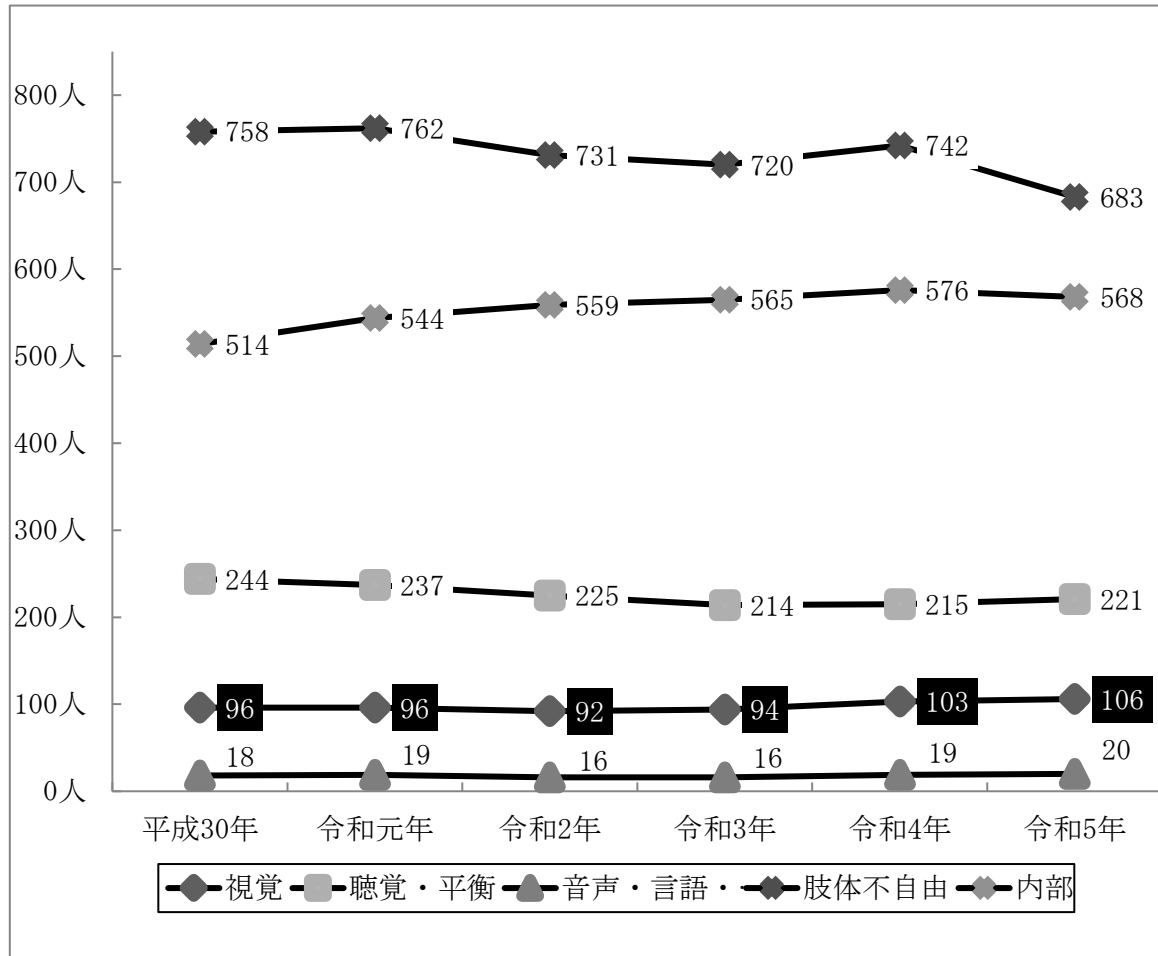


身体障害者手帳所持者数（年齢別）の推移（表）

	単位	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
合計	【人】	1,630	1,658	1,623	1,609	1,655	1,598
0歳～18歳	【人】	38	42	42	36	38	41
18歳～64歳	【人】	477	461	411	374	426	432
65歳～	【人】	1,115	1,155	1,170	1,199	1,191	1,125
対人口比率 (%)	【%】	2.7%	2.7%	2.7%	2.7%	2.8%	2.7%

資料：社会福祉課
（基準日：各年3月末現在）

身体障害者手帳所持者数（障がい種別）の推移（グラフ）

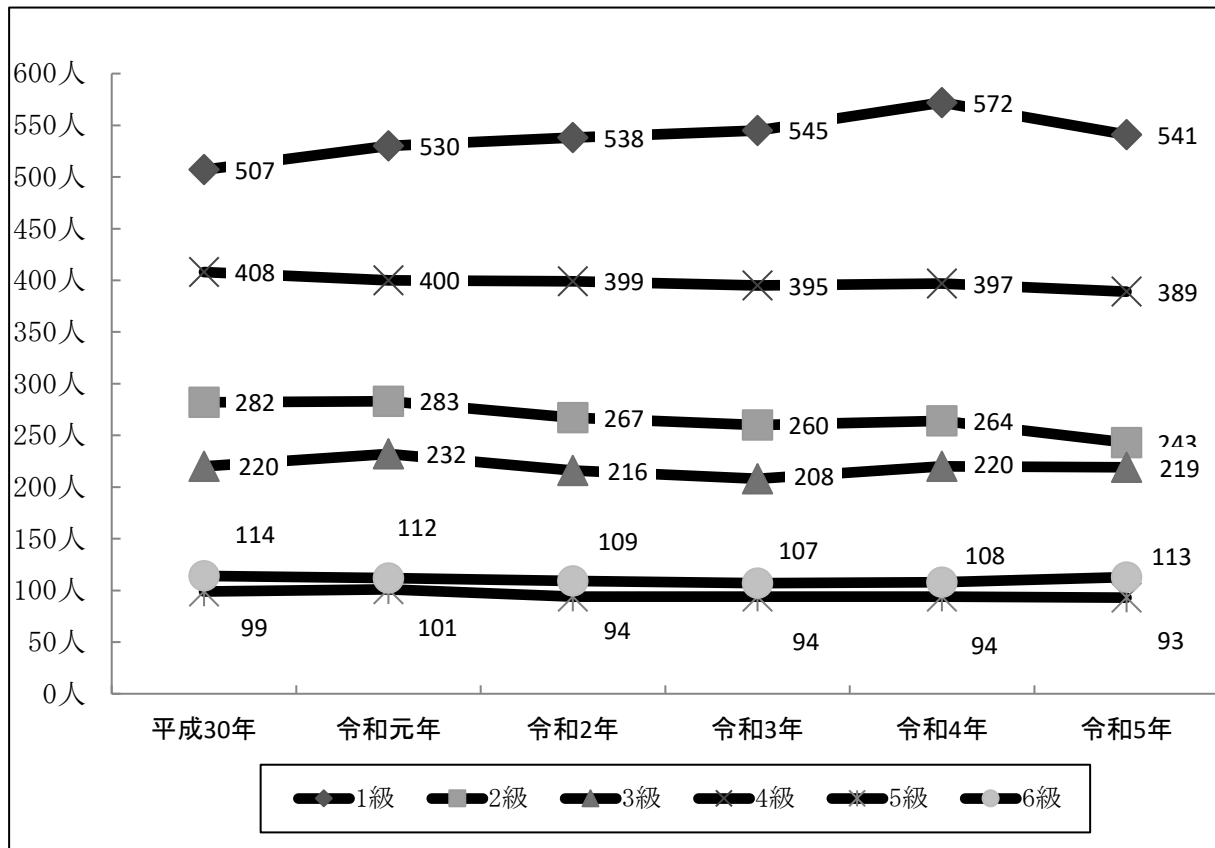


身体障害者手帳所持者数（障がい種別）の推移（表）

	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
合 計	【人】	1,630	1,658	1,623	1,609	1,655	1,598
肢体不自由	【人】	758	762	731	720	742	683
内部	【人】	514	544	559	565	576	568
聴覚・平衡	【人】	244	237	225	214	215	221
視覚	【人】	96	96	92	94	103	106
音声・言語・そしゃく	【人】	18	19	16	16	19	20

資料：社会福祉課
（基準日：各年3月末現在）

身体障害者手帳所持者数（障がい等級別）の推移（グラフ）



身体障害者手帳所持者数（障がい等級別）の推移（表）

	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
合 計	【人】	1,630	1,658	1,623	1,609	1,655	1,598
1 級	【人】	507	530	538	545	572	541
2 級	【人】	282	283	267	260	264	243
3 級	【人】	220	232	216	208	220	219
4 級	【人】	408	400	399	395	397	389
5 級	【人】	99	101	94	94	94	93
6 級	【人】	114	112	109	107	108	113

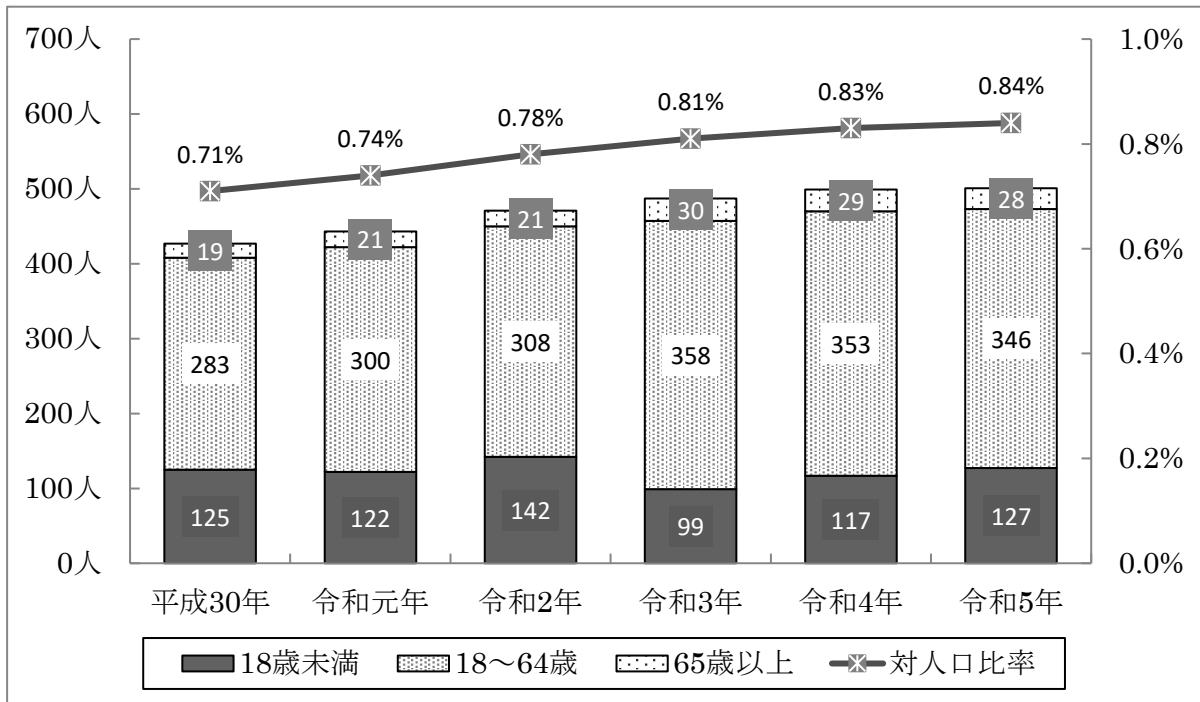
資料：社会福祉課
（基準日：各年 3 月末現在）

(3) 知的障がいのある方の状況

療育手帳所持者数について、年齢別でみると、65歳未満の所持者が9割以上です。

また、障がい等級別でみると、近年「B2（軽度）」は横ばいですが「A1（最重度）」や「B1（中度）」の知的障がい者が増加しています。

療育手帳所持者数（年齢別）の推移（グラフ）

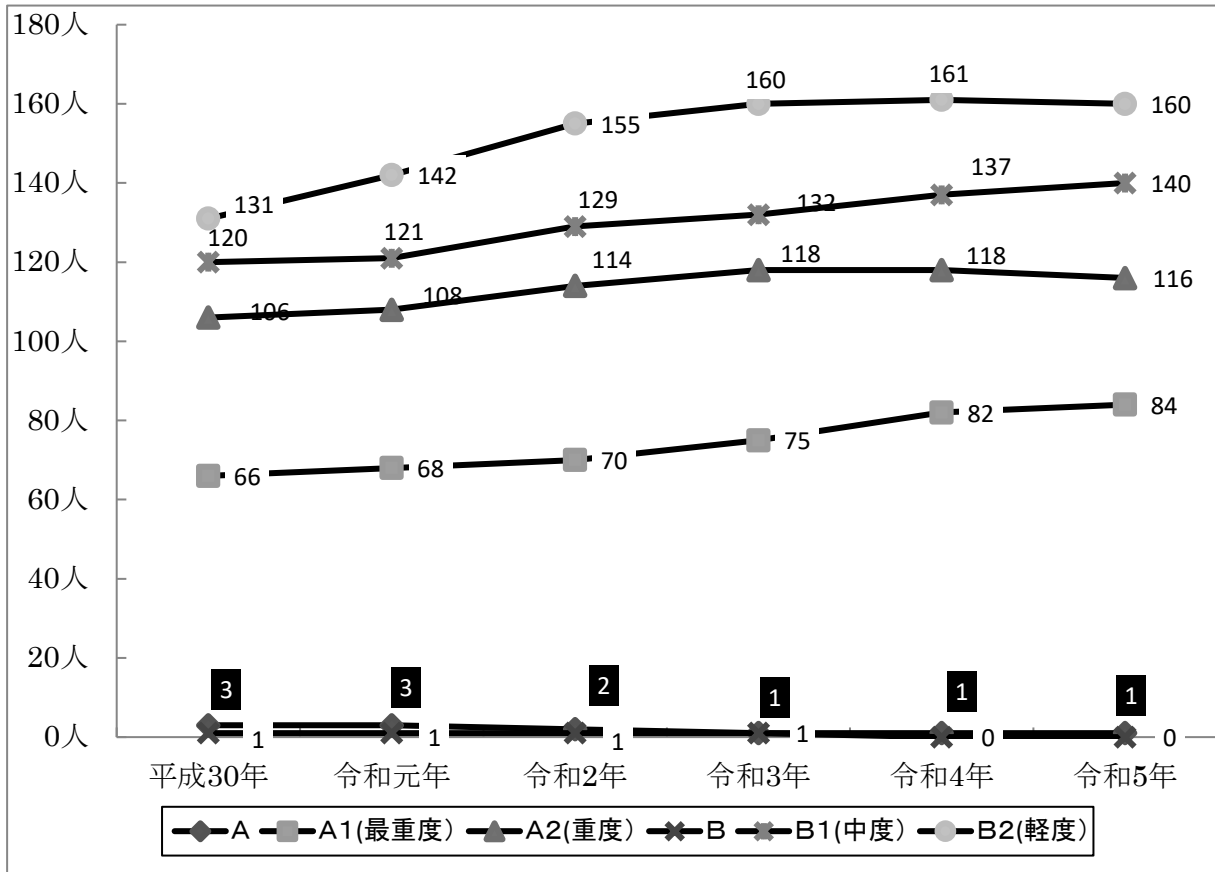


療育手帳所持者数（年齢別）の推移（表）

	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
合 計	【人】	427	443	471	487	499	501
18 歳未満	【人】	125	122	142	99	117	127
18～64 歳	【人】	283	300	308	358	353	346
65 歳以上	【人】	19	21	21	30	29	28
対人口比率	【%】	0.71%	0.74%	0.78%	0.81%	0.83%	0.84%

資料：社会福祉課
（基準日：各年3月末現在）

療育手帳保持者数（程度別）の推移（グラフ）



療育手帳保持者数（程度別）の推移（表）

	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
合 計	【人】	427	443	471	487	499	501
A	【人】	3	3	2	1	1	1
A1(最重度)	【人】	66	68	70	75	82	84
A2(重度)	【人】	106	108	114	118	118	116
B	【人】	1	1	1	1	0	0
B1(中度)	【人】	120	121	129	132	137	140
B2(軽度)	【人】	131	142	155	160	161	160

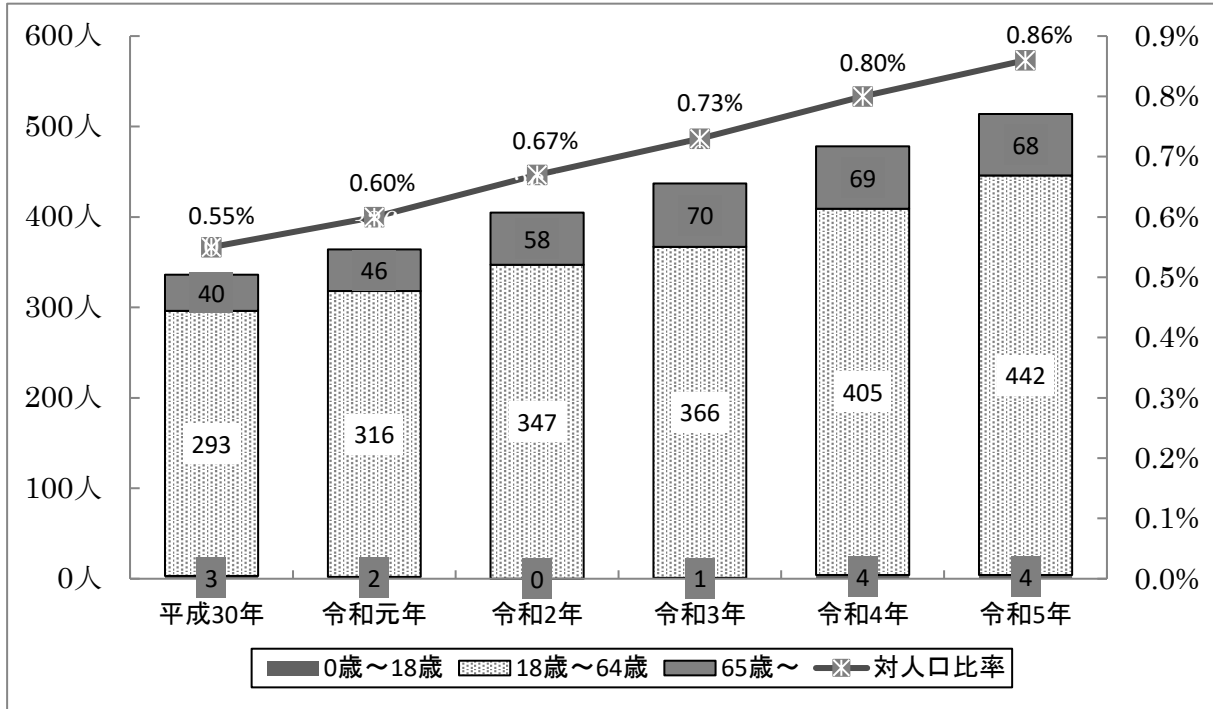
資料：社会福祉課
（基準日：各年 3 月末現在）

(4) 精神障がいのある方の状況

精神障害者保健福祉手帳所持者数について、年齢別でみると、「18歳から64歳」の年代がおよそ8割以上を占めており、所持者数も増加しています。

また、障がい等級別でみると「2級」が多い状況ですが、重度「1級」、軽度「3級」とも増加しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者数（年齢別）の推移（グラフ）

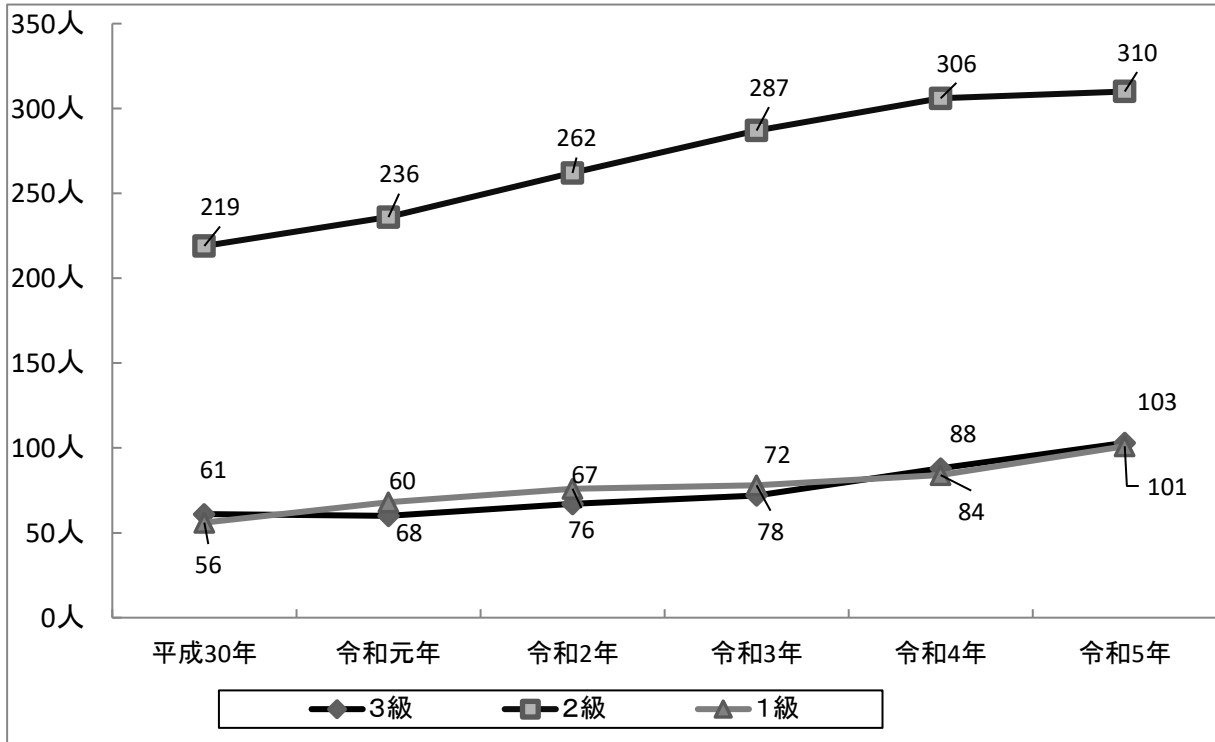


精神障害者保健福祉手帳所持者数（年齢別）の推移（表）

	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
合 計	【人】	336	364	405	437	478	514
0 歳～18 歳	【人】	3	2	0	1	4	4
18 歳～64 歳	【人】	293	316	347	366	405	442
65 歳～	【人】	40	46	58	70	69	68
対人口比率	【%】	0.55%	0.60%	0.67%	0.73%	0.80%	0.86%

資料：社会福祉課
（基準日：各年3月末現在）

精神障害者保健福祉手帳所持者数（等級別）の推移（グラフ）



精神障害者保健福祉手帳所持者数（等級別）の推移（表）

	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
合計	【人】	336	364	405	437	478	514
1級	【人】	56	68	76	78	84	101
2級	【人】	219	236	262	287	306	310
3級	【人】	61	60	67	72	88	103

資料：社会福祉課
（基準日：各年 3 月末現在）

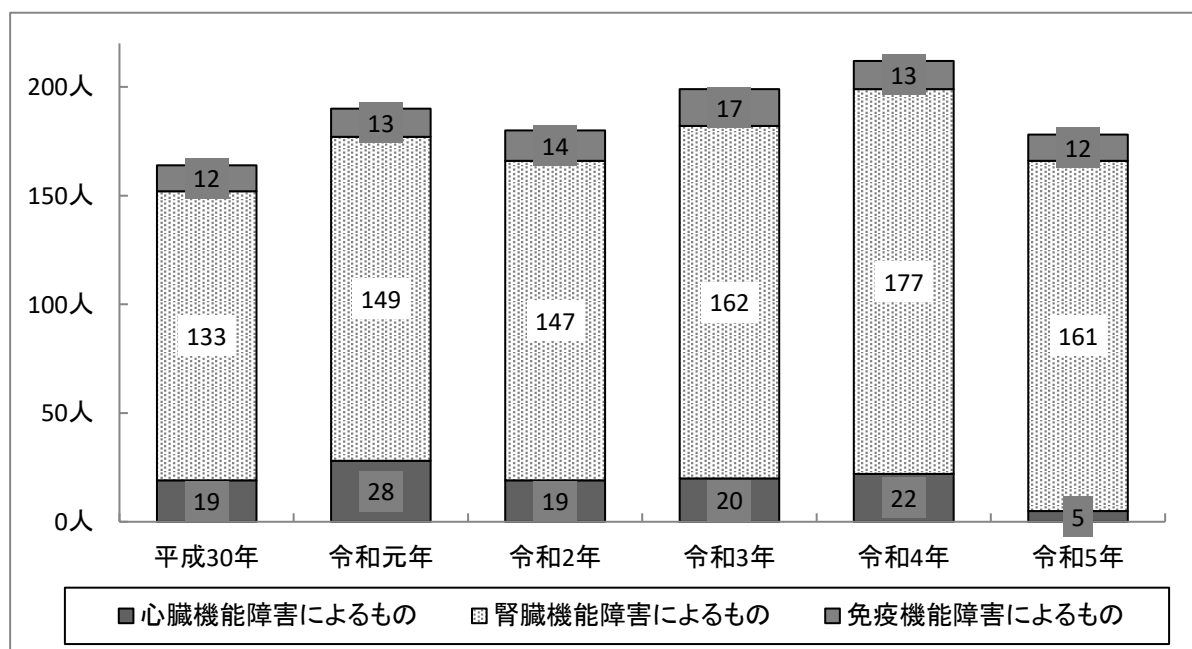
(5) 自立支援医療の利用状況

自立支援医療とは、障がいのある方がその心身の障がいの状態の軽減を図り、自立した日常生活や社会生活を営むために必要な医療です。

① 自立支援医療（更生医療）の利用状況

更生医療は、身体障害者手帳を交付された 18 歳以上の方に対し、障がいの程度を軽減したり、障がいを取り除くために必要な医療費を助成しています。

自立支援医療（更生医療）利用者数の推移（グラフ）



自立支援医療（更生医療）利用者数の推移（表）

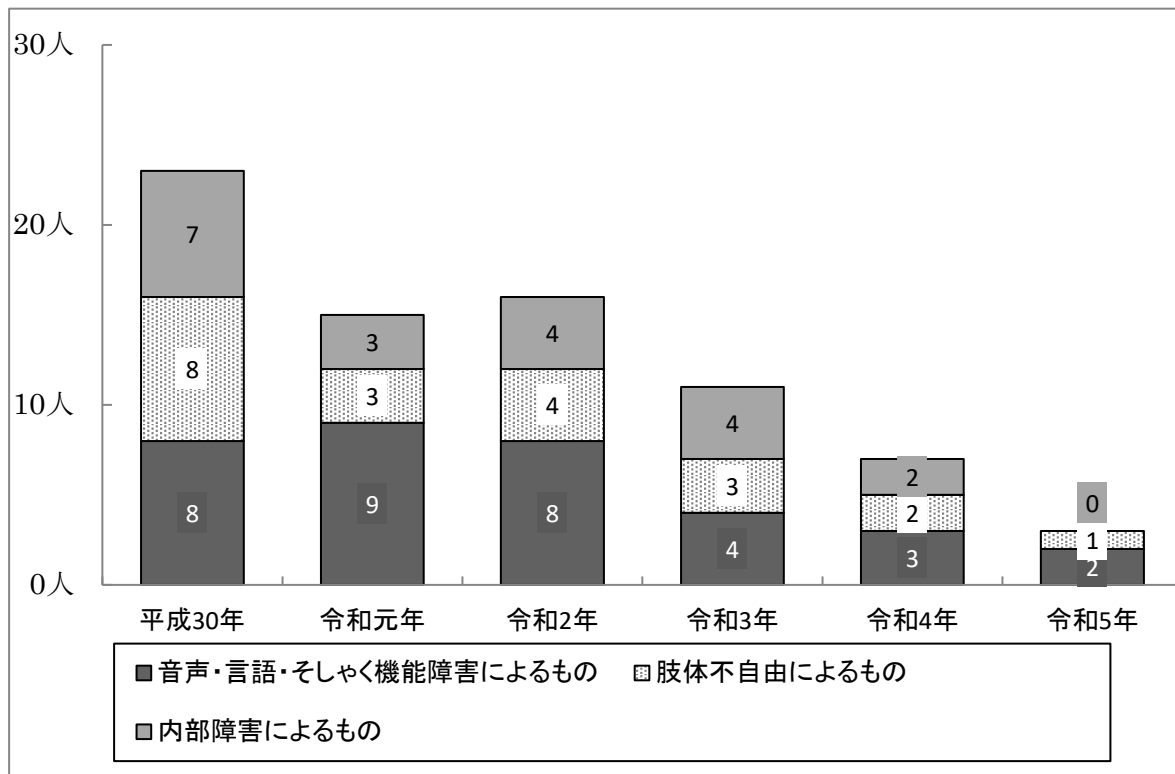
	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
合計	【人】	164	190	180	201	215	181
心臓機能障害によるもの	【人】	19	28	19	20	22	5
腎臓機能障害によるもの	【人】	133	149	147	162	177	161
免疫機能障害によるもの	【人】	12	13	14	17	13	12

資料：社会福祉課
（基準日：各年 3 月末現在、令和 5 年度は見込）

②自立支援医療（育成医療）の利用状況

育成医療は、現在身体に障がいがあるか、現にある疾患に対する治療を行わないと将来一定の障がいを残すと認められる児童に対して、手術等の治療によりその症状が軽減され、日常生活を容易にできるようになることが認められる場合に、その医療費を助成しています。

自立支援医療（育成医療）の利用者数の推移（グラフ）



自立支援医療（育成医療）の利用者数の推移（表）

	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
合 計	【人】	23	15	16	11	7	3
音声・言語・そしゃく機能障害によるもの	【人】	8	9	8	4	3	2
肢体不自由によるもの	【人】	8	3	4	3	2	1
内部障害によるもの	【人】	7	3	4	4	2	0

資料：社会福祉課

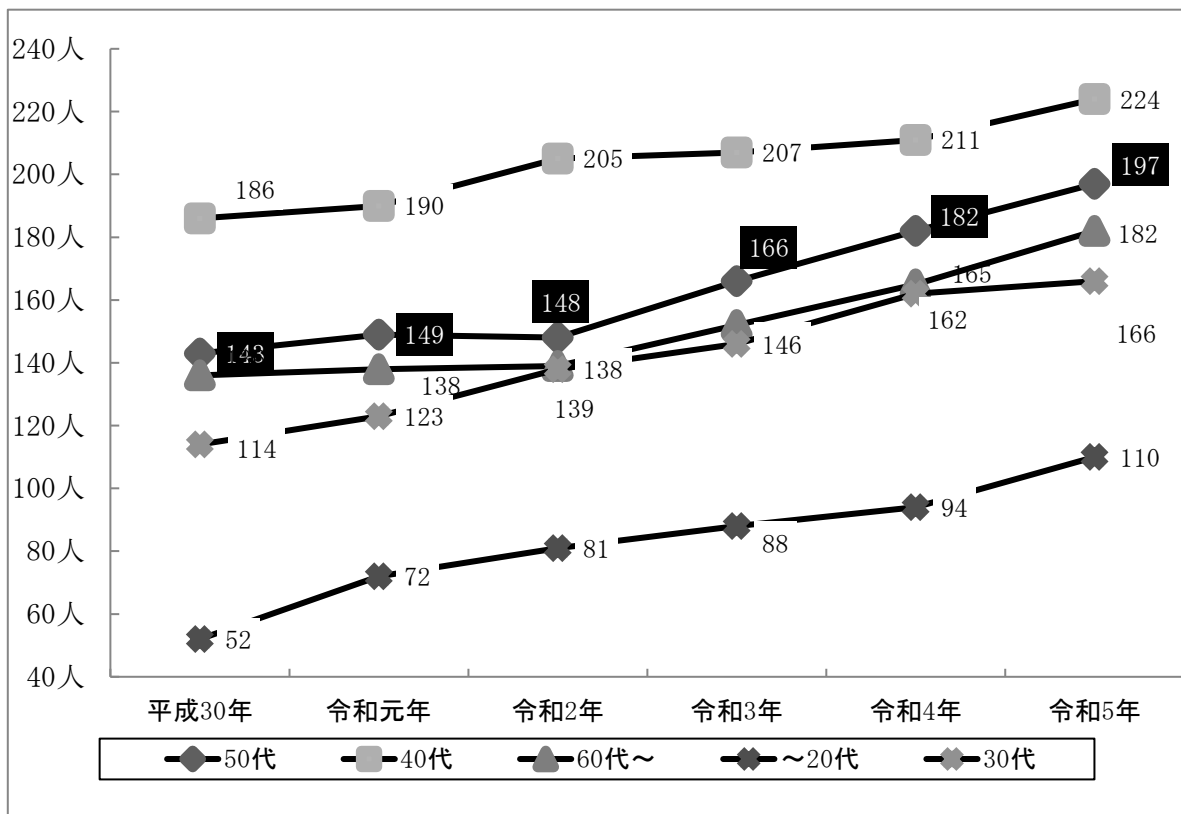
（基準日：各年 3 月末現在、令和 5 年度は見込）

③自立支援医療（精神通院）の利用状況

精神通院医療は、通院による精神疾患の治療が断続的に必要な方に対して、その治療にかかる医療費を助成しています。

すべての年代で増加傾向であり、今後も対象者の増加が見込まれます。

自立支援医療（精神通院）の利用者数の推移（グラフ）



自立支援医療（精神通院）利用者数の推移（表）

	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
合 計	【人】	631	672	711	759	814	879
~20代	【人】	52	72	81	88	94	110
30代	【人】	114	123	138	146	162	166
40代	【人】	186	190	205	207	211	224
50代	【人】	143	149	148	166	182	197
60代~	【人】	136	138	139	152	165	182

資料：社会福祉課
（基準日：各年3月末現在）